

南甲府警察署協議会 令和5年度第1回定例会議 議事概要

| | |
|-------|--|
| 開催日 | 令和5年5月22日（月）午後1時30分～午後3時20分 |
| 開催場所 | 南甲府警察署 3階大会議室 |
| 出席者 | 協議会 会長及び委員 10名 警察署 署長、副署長、課長等 15名 |
| 議事概要等 | <p>1 令和5年1月から同年3月中の業務推進状況の説明</p> <p>(1) 会計課関係 ア 遺失物取扱状況（1月～3月） イ 拾得物取扱状況（1月～3月）</p> <p>(2) 警務課関係 ア 広報広聴事案・警察安全相談受理件数（1月～3月） イ 犯罪被害者支援広報 ウ 採用試験募集活動 エ 交通事故防止訓練</p> <p>(3) 留置管理課関係 ア 収容状況等（1月～3月） イ 特別要注意者、問題被留置者について</p> <p>(4) 生活安全課関係 ア 人身安全関連事案の対応状況（1月～3月） イ 声掛け行為等事案状況（1月～3月） ウ 主な検挙事件 エ 犯罪抑止総合対策</p> <p>(5) 地域課関係 ア 地域警察官の現況（3月末現在） イ 110番通報の受理状況（1月～3月） ウ 業務推進状況</p> <p>(6) 刑事第一課関係 ア 刑法犯認知・検挙状況（1月～3月） イ 刑法犯認知件数の推移（過去5年間） ウ 刑事第一課による事件検挙状況（1月～3月）</p> <p>(7) 刑事第二課関係 ア 知能犯事件発生状況（1月～3月） イ 告訴・告発捜査状況（1月～3月） ウ 主要な検挙事件（1月～3月） エ 選挙違反取締り状況</p> <p>(8) 組織犯罪対策課関係 ア 暴力団対策推進状況（1月～3月） イ 薬物・銃器対策推進状況（1月～3月） ウ 電話詐欺対策推進状況（1月～3月）</p> <p>(9) 交通課関係 ア 交通事故発生状況（1月～3月） イ 交通事故抑止対策等の推進状況</p> <p>(10) 警備課関係 ア 防災啓発活動 イ 警護警備 ウ 警備部隊装備資機材の点検整備</p> |

2 意見・要望の聴取及び回答

(1) 地元自治会での防犯カメラ設置について【質疑】

地元の自治会と防犯カメラを設置したいと考えています。そんな中、県警本部から防犯カメラの助成金を受けられると聞いたのですが、助成金額、設置要件や窓口について教えて下さい。

○ 回答

防犯カメラの助成を行っているのは警察本部の生活安全企画課で、窓口は警察署の生活安全課が対応します。助成金の限度額についてはカメラ1台につき30万円です。

詳細はこちら→防犯カメラ設置促進事業補助金

(リンク付)

(2) トウモロコシ盗難防止パトロールについて【要望】

トウモロコシ栽培が最盛期を迎えています。でも、例年農家の皆さんが丹精込めて栽培したトウモロコシを盗む事件が起きていますので、強力な対応をお願いします。

○ 回答

昨年、山梨県内では多くの果樹、トウモロコシ等、農作物の窃盗被害が出ており、県警全体として対応すべき課題と捉えています。例年ですと6月に入ってから警戒強化としていましたが、本年は、5月23日からトウモロコシ盗警戒を実施します。JA、消防団の方々にも協力いただいで実施していきます。

(3) トウモロコシ盗の被害届出の簡略化について【質疑】

農家の中には、トウモロコシの窃盗被害に遭ったとしても、収穫最盛期は忙しくて、警察に被害を届け出ると現場検証等で時間を割かれることがもったいなくて通報を諦める方がいるようです。手続きの簡略化等できないでしょうか。

○ 回答

被害の届け出を受けて事件化し、犯人を捕まえて公判まで考えますと、証拠資料の採取は重要です。特に果樹やトウモロコシといった農作物の窃盗は、被害物品の特定が肝になってきます。

農家の方々の「時間がもったいない」という声は重々承知しております。捜査には、時間を効率的に使って、被害者に負担とならないよう努めますので、被害に遭われた方にはしっかり届出をしていただけるようお伝え下さい。

(4) 犯罪が無い、犯罪を起こさせない社会造りをお願いします。【要望】

犯罪を起こさせない、犯罪者に悪いことをしても利益が無いと意識させることで、犯罪が起きない地域にすることができたら良いと思います。

トウモロコシ盗難の話題もそうですが、日本の自給力を向上させるためには、農家離れを避けたいのですが、丹精込めて育てた作物が盗まれてしまう喪失感が大きく、農家離れの要素の一つだと思います。そんなマイナス要素を払拭するためにもトウモロコシや果樹盗の無い地域にしても

raitai to omotteimasu.

また、犯罪者は犯行現場の下見をする事が多いと聞きます。地域（農家の方々）と警察が不審者に関する情報を共有することで犯罪を抑止する仕組みを造っていただければと思います。

○ 回答

犯罪抑止の活動は、警察でも試行錯誤しています。

当署では、この春にヴァンフォーレ山梨スポーツクラブと包括連携協定を結ばせていただきました。

連携の趣旨として犯罪抑止対策、交通事故防止対策を警察だけで実施するよりも、ヴァンフォーレ選手と一緒に行うことで、効果が高いと考えています。

先日行われた交通安全運動の出発式でもヴァンフォーレ選手を迎えて実施したところ住民の注目を集め、効果があったと感じています。闇バイトや二輪車の盗難防止活動にもヴァンフォーレ選手の力を借りてやることで効果を得たいと考えています。

サッカー選手というフェアプレー精神を大切にしている方たちとともに犯罪を行わないよう導ければと思っています。

非常に高いハードルとは思いますが、多種多様な警察活動を重ねていくことで委員の求める成果を導ければと思っています。

3 令和5年度南甲府警察署上半期速度取締指針の諮問・答申



協議会会長挨拶



警察署長挨拶



委嘱状交付の様子



協議会の様子